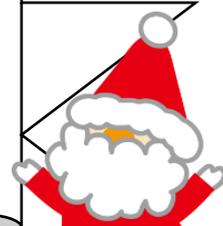


本はともだち



市川小図書館だより 令和5年12月号

楽しいことがいっぱいの冬休みが、もうすぐやってきます。13日から冬休み貸し出しが始まります。近所にある市川駅南口図書館は12月28日(木)から1月4日(木)まで閉館です。閉館する前に本をかりておきましょう。

冬休み特別貸し出し

- ① 貸し出し期間 12月13日(水) 5・6年生・ひまわり
14日(木) 3・4年生
15日(金) 1・2年生



※当日借りられなかった人は、18日(月)の休み時間に借りに来てください。

- ② 貸し出し冊数 5冊まで。
③ 持ち物 本を入れる袋(レジ袋でないもの)
④ 返却期間 1月10日(水)~16日(火)まで。

クラスの図書の時間に返却してください。返却箱には入れないでください。

※本を返していない場合は、冬休み特別貸し出しはできません。

おすすめの 本



東京子ども図書館/
編
東京子ども図書館

『エパミナダス』愛蔵版おはなしのろうそく

「エパミナダス」のほかに、「おいしいおかゆ」「十二
のつきのおくりもの」などみじかいおはなしが10ぺん。お
となによんでもらったら、たのしいでしょう。



オリバー・
バターワース/作
松岡享子/訳
岩波書店

『大きなたまご』

ネイトの家のめんどりが巨大なたまごをうんだ。たまご
からでてきたのは、なんとだれもみたことのないアレだっ
た。科学者や記者がおしよせ、たいへんなさわぎになる。



魚住直子/作
西村ツチカ/絵
偕成社

『いいたいことがあります!』

陽菜子は中学受験をひかえた6年生。家の手伝いも
勉強も頑張っているが、兄は手伝いをしなくてもいいのは
なぜなのか、もやもやしている。ある日陽菜子はふしぎな女
の子に出会う。



保護者の方へ

図書の時間の様子

週に1時間、各クラスが優先的に図書館を利用できる「図書の時間」があります。学校司書が出勤している週3日間には、1~4年生、ひまわり学級がクラスごとに来館しています。

図書の時間には、本の貸借はもちろんですが、担任と学校司書が連携して図書館の利用指導をしたり、本を紹介したり、ストーリーテリングをしています。4年生にはブックトークで本を紹介しています。これまでに、「ドラゴンが好きですか?」「手紙はすてきなおくりもの」「魔女がいっぱい」「謎を解け」などのブックトークを行いました。また、1、2年生には、アニメーション「読みちがえた読み聞かせ」を行いました。2年生以上では、読んできた本を紹介しあう時間を設けています。

プラタナス読書会の皆さんが読み聞かせをしてくださった本の展示コーナーを図書館内に設けていますが、図書の時間によく借りられています。ご家庭でも、読書を話題にいただき、本を読む子どもたちを励ましていただければと思います。低学年には、本(幼年童話)を読んであげることをおすすめします。親しい人に本を読んでもらうことは、子どもにとって大きな喜びで、読書が好きになります。

ストーリーテリング：素話ともいう。テキストを見ないでお話を語ること。

ブックトーク：一つのテーマで様々な本を紹介すること。

アニメーション：本を読めるようにする読書教育法。各種作戦あり。